

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.261

1月号

2011年

愛知



社団法人  
愛知ビルメンテナンス協会

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会／E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス) http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

・今月の視点・

## 新年あいさつ

社団法人愛知ビルメンテナンス協会

会長 勝野 隆

新年明けましておめでとうございます。

日頃ご指導いただいている、関係官庁、関係の団体各位、そして会員の皆様におかれましては、清々しい年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

会員各社におかれましては、昨年1年間愛知協会の各種の事業にご支援、ご尽力をいただきましたこと、誠にありがとうございます。

さて、私たちを取り巻く経済環境は、皆様もご周知のとおりであります。昨年は中国・インドをはじめとする発展途上国の景気上昇により、回復傾向が見られました。しかしながら、昨年の後半から米国などの景気回復の遅れからか、急激な円高となり、再び景気の回復が大きく後退しました。そして国内の雇用問題が依然として、大きな社会問題となっています。とりわけ、円高のため生産拠点が海外へ移転されて行き、より一層深刻な雇用問題となり、業界の市場縮小が懸念されるところです。こうした反面で、私たちの業界にとっては「人材の確保」などの面で比較的有利な事象であり、一方では雇用機会の拡大への社会貢献も可能であります。このような時期でこそ会員の皆様とともに叡智を絞って前進してまいりたいと考えております。

これにはやはり、発想の転換が必要であると思います。その前提として、最近になって、ようやく業界関係者の中から意識高揚が図られつつあります「価格のみの競争から品質競争」であり、またさらには、「人材の確保・育成と作業・組織品質」の向上という課題であると考えます。

これらの全国的な動きとして、まだ例としては少ないものの

最近では、県内外の中核都市での入札関連の資料に品質評価基準や人的要件が盛り込まれたり、都道府県の中にも徐々にですが、インスペクションに対する理解が深まりつつあるようです。このことについては、昨年12月号のビルメン誌に掲載されたところです。

ところで、平成25年11月末までに迫られています新公益法人法への対応ですが、現在、全国ビルメンテナンス協会においては新公益法人を目指して認定申請が提出されているところです。ご承知のとおり、平成21年1月21日の全国協会臨時総会の定款改正が承認され、同年7月に厚生労働省から認可されましたことにより、愛知協会の正会員の皆様は、愛知協会の会員であるとともに、全国協会の会員であります。

一方、愛知協会の対応ですが、これまでの全国協会の動向等に注視しつつ、平成21年1月に設置しました「公益法人制度検討特別委員会」を9回開催し、今年度より専門の公認会計士による支援アドバイスも受けながら、愛知協会としての対応を検討してきました。今後、同委員会では平成22年度中には一定の検討を終え、当協会として進む方向が示されることとしています。

その後、当協会として平成23年度中を目途に総会等におきまして、皆様にご審議をお願いすることになります。

今年一年間、こうしたことを始め多くの課題が山積しておりますが、会員の皆様のご協力なくしては何も解決が出来ません。どうか本年も会員の皆様のご支援、ご尽力を戴きますようよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、会員の皆様のますますのご清栄を衷心からお祈り申し上げます。



## 新春を迎えて

愛知県知事  
神田 真秋



あけましておめでとうございます。

県民の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、地域の総力を挙げて取り組んでまいりました、二つの大きな事業、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2010」と「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」を成功裡に終えることができ、本県にとりまして大きな節目の年となりました。県民の皆様方のご支援、ご協力に対しまして、改めて心より感謝申し上げます。

県としましては、これらの成果も踏まえ、地域づくりの羅針盤となる「政策指針2010-2015」と持続可能で質の高い行財政基盤の確立を目指す「愛知県第五次行革大綱」を車の両輪とし、県民の皆様方の日々の暮らしを守る取組はもとより、地域の将来にも目を向け、明日の愛知に繋がる歩みを着実に進めていかなければならぬと考えております。

このため、まずは、県民の皆様方の安心・安全を支える社会づくりに向け、福祉、医療、健康に関する施策を総合的に推進するとともに、雇用対策や地震防災対策、治安対策などを積極的に進めていくことが必要であります。

また、本県の活力を支える産業力をさらに強化するため、中小企業対策をはじめとして、自動車産業の強化や航空宇宙産業などの次世代産業の育成・振興、さらには若年層の就労促進など戦略的な施策展開を図るとともに、将来の愛知の飛躍の基盤となる社会資本の整備や人づくりにも力を注がなければなりません。

この地域の経済・雇用環境は厳しさが続いており、本県の財政状況も引き続き大変厳しい状況にありますが、こうした中にあっても、足元を見据えて、県政の諸課題にしっかりと取り組んでいかなければならぬと考えております。

私が、知事として県政に携わるようになってから12年、多くの県民の皆様方のご支援をいただき、愛知万博の開催、中部国際空港の開港を大きな契機としながら、愛知の総合力を高めるための取組を全力で進めてまいりました。こうして培われた力を、さらに未来へ繋げるため、引き続き、愛知県政への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成23年元旦

## 100年先に夢つなごう!

名古屋市長  
河村 たかし

あけましておめでとうございます。健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日頃から建築物の衛生管理業務を通じて、公衆衛生の向上にご尽力をいただいておりますことに深く感謝いたします。

昨年は、名古屋開府400年という大きな節目の年でした。地域に眠る魅力や将来の夢を市民総がかりで掘り起こす「夢なごや400」では、2,230件もの「魅力」や「夢」、言わば「埋蔵金」が寄せられ、名古屋で生まれ育った私にとっても、街じゅうに息づく歴史・文化の素晴らしさを改めて感じることができました。名古屋の地に熱田神宮が創建されてから今日に至る1900年の歴史を紐解いていけば、地域に眠る、知られざる魅力をもっと見つけられるはずです。

旧東海道に面した緑区有松の江戸末期の町屋「中舛竹田家」は、地元の皆様の熱心な募金活動により、取り壊しの危機を乗り越え、外観を復元した福祉施設として生まれ変わりました。まさに、「古いもの」を大切にする名古屋のシンボルであり、減税を契機とした、寄付によるまちづくりの第一歩にもなりました。

今後も、皆様とともに、さらなる埋蔵金探しに取り組むとともに、歴史的建造物など身近なお宝を大切にする文化を育んでいきたいと思います。

時は江戸時代中期、尾張藩7代藩主の徳川宗春さんが行った積極的な文化・経済振興策は庶民の暮らしを活気づかせ、名古屋を華やいだ街、いわゆる「芸どころ名古屋」へと変えました。宗春さんの時代のように賑やかで、どえらい楽しい、魅力的なまちをつくっていきたいと思います。

開府400年を経て、次は開府500年。100年先に夢をつなぐ、新たな船出を皆様と一緒に祝い、一緒に歩んでいきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成23年元旦

## 新春のご挨拶

愛知労働局長

**熊谷 穀**



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、旧年中、愛知労働局の行政運営に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げますとともに、本年も、引き続き円滑な行政運営に向けて、一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、雇用情勢は平成20年秋以降の最悪の状況は脱したものの、有効求人倍率は0.7倍前後で推移し、円高やデフレの影響等、経済情勢の先行きの不透明さとあいまって予断を許さない状況が続いております。

特に、新規学校卒業予定者の就職の環境は極めて厳しい状況にあると認識しており、高校、大学などの学校や地域の方々と緊密に連携・協力しながら、若い方々を就職に結びつけることが喫緊かつ最大の課題であると考えており、「新卒応援ハローワーク」を核として求人を確保し希望する職業に就くことができるよう、これまで以上の支援を行ってまいります。

一方、解雇や賃金未払いなどの様々な労使間のトラブル、いじめ、いやがらせ等の相談が依然として高水準で推移し、労働者を巻き込む環境も厳しい状況にあります。すべての労働者が適法な労働条件の下で安心して安全かつ健康に働くことができる労働環境を確保するとともに、子育てをしながら働く方、高齢者の方、若年者の方、障害者の方など、より多くの人たちが多様な働き方が選択でき、能力が発揮できるよう、雇用の「量」の拡大と雇用の「質」の向上を図ることが必要となっております。

法定労働条件はいかなる経済情勢下でも確保されなければならないものであり、問題のある事案については迅速かつ適切に対応していきます。また、死亡災害・重大災害の撲滅、休業災害の大幅減少、過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進、メンタルヘルス対策の推進、最低賃金の周知徹底と履行確保等に尽力してまいります。

このため、労働基準、職業安定及び雇用均等の三行政がそれぞれの専門性を一層發揮しつつ、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を意識し、労働条件の確保、雇用の安定、仕事と生活の調和の実現等の課題について、三行政の連携をより一層密にして総合労働行政機関としての機能を発揮してまいります。

本年多くの課題を抱えておりますが、迅速かつ的確な対応を図つつ、国民の信頼を得て、「ありがとう」と言われる行政を目指すとともに、関係機関とも連携し、地域の実情を踏まえた労働行政の推進に努めてまいる所存であります。

最後に、皆様のご多幸とご健勝を心より祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成23年元旦

## 新年を迎えて

愛知県健康福祉部  
健康担当局長

**五十里 明**



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろから、建築物衛生をはじめとした本県の健康福祉行政の推進に、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」いわゆる「建築物衛生法」が、昭和45年に制定され40年が経過しました。その間、建築物は高層化、大型化し、設備や管理も著しく高度化、複雑化してまいりましたが、ビルメンテナンス業界の皆様方の御尽力で、建築物の衛生水準が着実に向上了まりましたことに感謝申し上げます。

近年、人の健康や環境への県民の関心はますます高まっており、建築物においても人や環境に優しい維持管理が求められています。本県いたしましては、平成20年に「県有施設における農薬・殺虫剤等薬剤適正使用ガイドライン」を策定し、建築物内における殺虫剤等薬剤の適正使用を徹底し、施設利用者や周辺住民等に健康被害が生じないよう配慮する取り組みを県が率先して推進しているところでございます。貴協会の皆様方におかれましても、今後とも安心・安全を心がけて建築物の維持管理に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

また、建築物清掃は、気密化された人工環境である建築物の衛生的な環境の確保にあたり益々重要となっておりますが、特に、清掃の衛生管理として実施される消毒は、ノロウイルス感染症等の感染防止対策として、非常に重要な役割を果たしております。貴協会の皆様方におかれましては、ビルメンテナンス事業を通じて建築物の衛生的な環境の確保のため、引き続き種々御協力をいただいているところですが、今後とも一層の御協力をお願い申し上げます。

本県いたしましては、今年も県民の皆様の安心・安全のため、課題の一つ一つに対し着実に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様の一層の御理解と御協力を心からお願い申上げます。

皆様方にとりまして、本年も素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成23年元旦

## 新年のご挨拶

愛知県警察本部 生活安全部長  
久野 隆康



新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、旧年中は、日々の警備業務を通じまして、犯罪や事故の未然防止に取り組んでいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

さて、愛知県の犯罪発生状況をみると、昨年は、前年に比較して大きく減少しており、治安情勢は改善の兆しが見えつつあります。しかし、県民の皆様の体感治安に直結する「空き巣狙い」等の住宅対象の侵入盗は依然と増加しており、さらには女性や高齢者といった社会的な弱い立場にある方が被害を受ける事件も相次いで発生するなど、治安の回復はいまだ道半ばにあります。

警察では、これまでの取組みの成果を確実に定着させながら、犯罪抑止対策を更に推進し、真に犯罪に強い社会、犯罪が起きにくい社会の実現に向けて、各種施策を強力に推進し、県民の皆様の期待に応えてまいりたい所存であります。

現在、県内には約700の警備業者、そして34,000人を超える警備員の方々が施設警備業務を中心として幅広い分野で活躍されているところであります。昨年10月には「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」が開催され、会場等の重要施設の警備業務において、国際会議の運営の安全に大きく貢献し、その役割を十分に發揮されております。

今後、生活安全産業として、ビルメンテナンス事業が警備業を通じて、社会の信頼と期待に的確に応えていくためには、更なる資質向上を図るための警備員教育の充実にご尽力いただくとともに、適正な警備業務の実施に引き続き取り組んでいただくことを期待するものであります。

協会の皆様におかれましては、県内の厳しい治安情勢を充分ご理解いただき、本年も治安回復のために、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後に、愛知ビルメンテナンス協会の一層のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成23年元旦

## 年頭のご挨拶

名古屋市消防長  
岩崎 真人



新年あけましておめでとうございます。

平成23年の新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会員の皆様には、日頃から市民の安心・安全のため献身的にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、本市においてこそ大きな災害はありませんでしたが、全国各地では記録的な集中豪雨が多数発生し、土砂災害による甚大な被害がありました。

水害や地震などの自然災害に強いまちづくりのためには、「市民、地域、企業及び行政が一体となった防災協働社会」を構築し、地域防災力を向上させることが必要となっています。

このようなことから、災害時における事業所敷地や保有資器材の提供など、地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結を平成12年度から推進してまいりましたが、平成20年に創設した「地域防災協力事業所表示制度」により、地域と事業所との支援協力体制づくりが一層推進され、「災害に強く、安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けて着実に前進しており、深く感謝を申し上げます。

東海地震等の発生が危惧される中、大規模・高層建築物等における防災管理体制の構築が喫緊の課題となり、平成21年から「大規模地震等に対応した自衛消防力の確保」を図るための制度が始まりました。協会員の皆様におかれましては、自衛消防組織の編成や防災管理上必要な設備の維持管理など多様な業務に取り組んでいただいております。本市といたしましても、皆様と力を合わせて防災管理講習などの新しい業務に取り組んでまいります。

一方、本市では、住宅火災による死者数の低減を重要な目標と掲げております。そのための対策の一つとして「住宅用火災警報器の設置」は極めて重要です。住宅用火災警報器による早い発見が火災による被害の低減に確かな効果を生んでおり、今後も設置促進のための普及啓発活動をさらに推進してまいりますので、皆様のご協力をお願い致します。

安心・安全なまちづくりのためには、防火・防災業務にご尽力いたしている皆様のお力は益々重要なものとなっております。本年も消防行政に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会及び貴会員各位の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成23年元旦

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしくお願ひします。



副会長 水藤 維人



副会長 今村 孝治



副会長 加藤 憲司



理事 本多 清治



理事 山本 幸男



理事 堀口 弘



理事 吉田 治伸



理事 上道 廣巳



理事 本多 悟



理事 田中 宏



監事 野牧 重光



監事 加藤 義幸



監事 深尾 公亮



相談役 武村 節雄



相談役 吉田 銑三



## 【冬期研修会

平成22年12月3日(金)アイリス愛知で平成22年冬期研修会が行われました。

研修会は、講師に岐阜聖徳学園大学教授、日本笑い学会理事の橋元慶男氏を迎え、「職場の元気と笑いの効用～上手なストレス解消法・職場の良い人間関係づくり」と題して講演をいただきました。

講師のご趣味は落語ということもあり、大変ユーモアとウイットに富んだ講演をいただきました。

参加者の139名は大いに笑いがあり、また個人におけるストレスの解消とともに職場での良い人間関係づくりには人間活動そのものの基本に自分自身から「笑う」ことが最も大切でかつ効用があると講演されました。参加者全員は大いに参考となり、大変有意義な研修会となりました。

その後の忘年懇親会では、水藤副会長の開会のことば、勝野会長のあいさつの後、ご来賓の筒井タカヤ県議会議員の祝辞、松本定道愛知県警備業協会会长の乾杯の音頭で開宴となりました。

恒例となりましたbingoゲームでは、今年も趣向を凝らした賞品がたくさん用意され、大いに盛り上りました。

最後に本多(悟)厚生委員長の閉会のあいさつで終了しました。



## 【平成22年度安全衛生パトロール実施結果について

労働安全衛生委員会 委員長 堀口 弘

労働安全衛生委員による平成22年度安全衛生パトロールが実施されました。

その実施結果は、以下のとおりです。対象の10事業所では、それぞれの点検項目で高い評価が得られております。

皆さんの「労働安全衛生に対する意識の高揚と労働災害を減らし、安全に操業しよう」との意欲が十分感じられました。

ご協力いただいた事業所の皆さんには大変ありがとうございました。

なお、今年度も愛知労働局長から各事業所へ、労働災害防止対策の実施通知もあり、今後とも労働安全衛生に関し会員の皆さんの一層のご協力をお願いします。

**実施期間** 平成22年11月15日(月)～11月24日(水)延べ4日間  
**実施事業所** 会員が業務を行っている事業所のうち清掃管理業務7事業所、設備管理業務3事業所を選定し実施した。

**パトロール員** 延べ12名(労働安全衛生委員)

**実施方法** 原則2名1組で各事業所を訪問し、あらかじめ示した清掃管理業務21項目設備管理業務17項目について聞き取りあ

るいは現地確認を行い、5段階評価をした。

### 【実施結果】

**清掃管理業務** 7事業所のうち全て「5」の評価を得た事業所が6、21の項目中1つが「4」で残りの全てが「5」の評価を得た事業所が1であった。

(パトロール員の評)

### 概況

- ・病院全体の清掃管理がなされ、清潔で気持ちのよい挨拶もあり、“ホスピタリティ”が浸透している印象でした。
- ・品質目標、業務報告などの業務運営の必須書類もISO9001マネジメントシステムに基づき分かりやすく整理運用されていた。併せて省エネ活動も徹底されていた。
- ・医療廃棄物の分別、回収、消毒、処分の施設が整い、細心の手順が守られていた。
- ・契約書、報告書等も整備され、病院清掃として作業服は清潔でボリッシャー等の資機材もよく手入れされていた。
- ・海外技術研修生用の合宿研修施設であり、日常清掃業務は共有部分と客室部分と時間帯で行い、他に定期清掃を実施。
- ・事務所内は整理整頓が行き届き、倉庫内の作業道具等も同様で、従業員も気持ち良く使用できると感じた。
- ・危険個所の把握については、ヒヤリハット等の従業員の情報や巡回等による情報収集とそれらを分かりやすくマニュアル化し事故防止に努めていた。また、高所作業や洗剤使用時の有毒ガス発生に対する注意喚起等もしっかりと行われていた。
- ・ゴミ収集は専門業者が毎日収集に來るので、集積場まで運んでいる。なお、控室はやや狭いと感じた。

### 改善するとよいと感じた内容

- ・特に改善点はないが、ゴミ収集には安全に十分注意する。また、不意の事故防止のためにもボリッシャー等の機器類を使用する都度、簡単な始業点検を行うとよいと感じた。

### 設備管理業務

3事業所全てにおいて、17項目で、「5」の評価が9または8項目で、「4」の評価が5から7項目、「3」の評価が2項目と3事業所ともほぼ同様の評価であった。

しかしながら、1事業所において、安全面の配慮で「2」の評価が2項目あった。

(パトロール員の評)

### 概況

- ・整理整頓が行き届き、書類、安全器具の表示等も分かりやすく配置されていた。
- ・基本的な整備はよいが、より安全確保の観点から、今後の改善、見直しの取組みの必要性を感じた。
- ・ビル管対象建築物で、一括管理。消防、上下水道等の専門性が必要な業務を除き、巡回管理及び点検、清掃業務が行われていた。

### 改善するとよいと感じた内容

- ・電気室での廊下の照明が、ビル側の省エネ対策の一環で半分消されていた。(表示の判別はできるが、安全面でどうかと感じた。)
- ・コンクリート床、通路に金属の先端のようなもので盛り上がりがあり、つまずいて転倒する危険がある。
- ・安全衛生に関する情報や教育が少ないように感じた。
- ・設置台や表示等がない場所に消火器を設置、設置場所が不

明確であった。

- ・安全用具(ヘルメット等)について、耐電用具か不明、業務に必要であれば耐電式に取り換える、耐電試験を行う必要がある。
- ・危険に対する一層の意識向上の必要性を感じた。
- ・屋上のキューピタル廻りの標識の劣化(クスミ)と標識(危険表示)が少ないように感じた。
- ・緊急連絡先をもう少し分かりやすいところに表示した方がよいと感じた。

## ■貯水槽清掃作業従事者研修

平成22年11月16日(火)ウインク愛知において、貯水槽清掃作業従事者研修が行われました。

開講式で上道理事(担当委員長)のあいさつの後、4人の講師により建築物衛生法を中心とした関係法令、水と健康、作業の安全と衛生、給水設備と機器、貯水槽の清掃、消毒、塗装方法などについて合計7時間の講義がありました。

給水設備の状況や、貯水槽の現場での実例などを織り交ぜながら、解り易い講義が行われました。

125名の受講生全員に終了証書が交付されました。



## ■普通救命講習会

平成22年11月24日(水)伏見ライフプラザの名古屋市応急手当研修センターにおいて、(社)愛知県警備業協会ビルメン支部主催の普通救命講習会が第一線で活躍する警備員の皆さんを対象に本年度の第2回目の講習会として20名の参加で行われました。

当日は、田中支部長の「この講習内容は、救命行為の必要な時に大変役立ちますので、是非しっかりと習得していただきたい。」とのあいさつのあと、同センターの指導員の個別指導により、まずは①119番通報②AED③医師や多数の人の協力依頼後、気道確保、呼吸確認、人口呼吸2回、胸骨圧迫30回などの心肺蘇生法や、AEDの取扱い、止血応急手当の方法などについて、DVDによる学習と人形を使った体験により、訓練が行われました。

参加者は、終始熱心に取り組み、最初のうちは戸惑いもありましたが、講習が終了するころ頃には、大きな声も出るようになり、すっかり応急手当の技法が身に付いたようでした。効果測定の結果、全員に終了証が交付されました。



受講されました皆さんのが今後一層のご活躍が期待されます。

## ■(社)愛知県警備業協会 ビルメン支部研修会

平成22年12月9日(木)名古屋市中区のダイテックサカエ7階

会議室において38社から46名の担当責任者等が参加し、(社)愛知県警備業協会ビルメン支部研修会が行われました。

研修会は、はじめに田中支部長から警備業活動の内容をさらにご理解していただき、これからの活動に活かしていただきとともに、今後とも警備業法により一層適切に対応していただきますよう会員の皆様にお集まりいただきましたとあいさつされた。

その後、愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課警備業係の鈴木警部補を講師に、「警備業における当面の諸問題」について約1時間30分の講義をいただきました。

講義は、警備業の実態、平成22年6・7月の立ち入り検査実施結果を踏まえて、依然として警備業法違反状況が改善されておらず、その中でも特に営業所に備えるべき書類の不整備違反等の割合が高いとの説明があり、経営責任者及び指導教育責任者は十分な配慮をしていただきたいとの要望がありました。



質疑応答もあり、大変有意義な研修会となり、予定どおり終了することができました。

## ■理事会・各種委員会

### ◆第6回理事会

開催日時 平成22年12月3日(金) 15時15分～

開催場所 アイリス愛知「サフラン2」

出席者 勝野会長始め14名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項

冬期研修会・忘年懇親会の計画概要について

役員選考委員会について

当面の諸問題について

委員会報告

全協報告

中部北陸地区本部報告

### ◆第7回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成22年12月17日(金)10時～

開催場所 協会事務局会議室

1月号の構成及び表紙のデザイン変更について検討を行った。

### ◆第1回労働安全衛生委員会

開催日時 平成22年12月14日(火)13時30分～

開催場所 協会事務局会議室

・労働安全衛生大会の運営について

・平成22年度労働安全衛生パトロールの実施結果について

・労働安全衛生ポスター・ヒヤリハット事例・標語の審査

## ■会員の動き

1月1日現在会員数

普通会員 130社 賛助会員 21社

## お知らせ



### 社団法人愛知ビルメンテナンス協会の「ロゴ」が決まりました

私たちの業界は、最近では例えは「ビル清掃」がテレビドラマ化されるなど、いわゆる「ビルメンテナンス」が広く社会に浸透しつつあり、業界にとって大変うれしいことです。

しかし、一方業界を取り巻く問題は山積し、次世代の為にも業界の更なるイメージアップを図り、より広くアピールすべき状況でもあります。当協会においても広報・イメージアップ委員会が活躍されています。また、協会自体公益法人制度改革により新たなる方向性が示されるところです。

このような背景で、新たに当協会の「ロゴ」が出来上がりました。デザインイメージは、シンプル、スマート、ポジティブ、ネクスト(次世

代)。当協会はアルファベット頭文字で「ABMA」。これは青森協会、秋田協会、そしてアジアビルメンテナンス連盟と同じでした。理事会でも意見をうかがい、漢字「愛」の使用を助言いただいて「愛BMA」となりました。ただ、漢字の頭文字「愛」も愛媛協会と区別できません。よって「愛」の漢字の下の部分を「Ai」とし、愛知県の独自性を強調して、併せて「愛」と「BMA」の繋がりを持たせました。色は「愛」が愛知県旗と同色の臘脂色、「BMA」は臘脂色に似合う瑠璃色とし、落ち着きのある日本色として統一しました。

このロゴが当協会のイメージアップの一助となり、広く一般の方々に浸透されることを願います。

### 平成23年2月の予定

如月

| 日  | 曜 | 行<br>事<br>等                    | 日  | 曜 | 行<br>事<br>等                              |
|----|---|--------------------------------|----|---|------------------------------------------|
| 1  | 火 | ビルクリーニング技能検定(実技)試験(トレセンター)     | 17 | 木 |                                          |
| 2  | 水 | 労働安全衛生大会(名古屋国際会議場)             | 18 | 金 |                                          |
| 3  | 木 | 第25回建築物環境衛生管理研究集会(名古屋市教育センター)  | 19 | 土 |                                          |
| 4  | 金 |                                | 20 | 日 |                                          |
| 5  | 土 |                                | 21 | 月 |                                          |
| 6  | 日 | ビルクリーニング技能検定試験(学科)(名古屋国際会議場)   | 22 | 火 |                                          |
| 7  | 月 |                                | 23 | 水 | 第3回中部北陸地区本部会議(福井県)<br>インスペクター2級講習会(港湾会館) |
| 8  | 火 | 清掃作業監督者(再)講習会(港湾会館)            | 24 | 木 |                                          |
| 9  | 水 | 空気環境測定実施者(再)講習会(港湾会館)          | 25 | 金 |                                          |
| 10 | 木 |                                | 26 | 土 |                                          |
| 11 | 金 | 建国記念の日                         | 27 | 日 |                                          |
| 12 | 土 |                                | 28 | 月 |                                          |
| 13 | 日 |                                |    |   |                                          |
| 14 | 月 | 平成22年度協会講師・登録講師(清掃分野)講習会(港湾会館) |    |   |                                          |
| 15 | 火 | 清掃作業従事者研修指導者(再)講習会(ウインク愛知)     |    |   |                                          |
| 16 | 水 |                                |    |   |                                          |

### 賛助会コーナー



グリストラップの  
衛生管理を改善!!

FIRST OZONTRAP

ファーストオゾントラップ

悪臭・腐敗・雑菌・配管の詰まりを  
オゾンパワーで改善!

有毒な硫化水素の発生を抑制!

ランニングコストの軽減!

設置場所に困らないコンパクトな設計!

エアレーターのメンテナンスフリー!



大一産業株式会社 名古屋支店

〒466-0058 名古屋市昭和区白金2丁目5番7号 TEL (052) 882-8261 (代) FAX (052) 882-5545

### 事務局だより

皆様、新年明けましておめでとうございます。

今年も昨年同様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年は卯年ですね。「卯」の字は「茂る」意味で、草木が地面をおおう状態を表すとも、その穏やかな様子から室内安全、跳躍する姿から飛躍を表すともいわれているそうですね。今年こそ、よい年でありますように。

ところで、本年新年号から本紙の表紙のデザインを一新しました。

会員の皆様には、お気づきでしょうか? 広報誌の編集も気持ちも新たに頑張りますので、今後ともより一層ご愛読くださいますようよろしくお願ひ申し上げます。